

＜脳卒中救急医療研究会＞

心肺蘇生トレーニング

2023年度 ICLS コース・ICLS ワークショップ 受講者募集



- ・日 程 別紙日程表のとおり
(ご希望の開催日にお申し込みください)
- ・時 間 ワークショップ 8時30分開始
コース 9時30分開始
- ・会 場 秋田県立循環器・脳脊髄センター
- ・募 集 人 数 コース 8名(申し込み先着順)
※《受講者数が4名に満たない月は開催を見合わせます》
ワークショップ 5名(申し込み先着順・コース受講済みのかた)
※《コース受講者希望者がいない月は開催を見合わせます》
- ・申込必要事項 別紙日程表に記載
- ・受 講 料 1名につき8,000円(コース、ワークショップとも)
- ・問合せ・申込 脳卒中救急医療研究会事務局：菊地
【事務局：秋田市千秋久保田町6-10 秋田県立循環器・脳脊髄センター 内】
【✉ isls.psls-akita@akita-noken.jp】【電話 018-833-0115 内線：5765】

【お願い】

◆各開催日の2週間前を申込締め切りとさせていただきますのでご協力をお願いします。

■ ICLSワークショップ

◆ICLS (Immediate Cardiac Life Support) コースとは、医療従事者のための実技実習を中心とする蘇生トレーニングコースのことで、研修はインストラクターと呼ばれるスタッフが受講者の学習を支援しながら進められます。

本ワークショップ(WS)は、そのICLSコースで受講者の学習を支援し指導するスタッフ(インストラクターと呼ばれています)を養成する目的で開催致します。ICLSコースの学習を支援する役割なので決して難しくはありません。ただし、いくつかの重要なポイントがありますので、WSにおいて時間をかけて指導方法を具体的に伝授します。詳細はICLSで検索しホームページ (<http://www.icls-web.com/>) をご覧ください。

■ ICLSコース

◆ICLS (Immediate Cardiac Life Support) コースとは、医療従事者のための実技実習を中心とする蘇生トレーニングコースのことです。これは、緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」の習得を目標としたコースです。心停止は、どの医療機関のどの部署においても起こりうるもので、一旦発生すれば蘇生を開始するまで少しの猶予もありません。まさに「Immediate (すぐに、間髪をおかない)」な処置が必要となります。心停止直後の処置には、あらゆる医療者がチームの一員として参加し、蘇生を行なうことが求められます。そのため、ICLSコースでは、医療者が身につけておくべき蘇生の基本事項を習得できるプログラムとなっております。

〔一般目標〕 突然の心停止に対して最初の10分間の適切なチーム蘇生を習得する

〔行動目標〕

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS (一次救命処置) に習熟できる
- ・AED (自動体外除細動器) を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実に行うことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる 等

2023年6月1日

脳卒中救急医療研究会 代表世話人 佐々木正弘